

RFMD ニュース



rfmd.com

会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist
7628 Thorndike Road
Greensboro, NC 27409-9421, USA
電話: +1 (336) 678-8945
bcockman@rfmd.com

RFMD 社、台湾の代表的な携帯端末メーカーに POLARIS™ TOTAL RADIO™ソリューションを出荷

フロリダ州オーランド、2007年4月2日 (CTIA WIRELESS) : 移動通信を推進する各種アプリケーション向け高性能無線システム/ソリューションの設計、製造で業界をリードする RFMD 社 (ナスダック: RFMD) は本日、台湾を代表する携帯端末メーカー、ASUS 社への POLARIS™ TOTAL RADIO™ トランシーバの出荷について発表した。

POLARIS を採用した同社の WCDMA/GPRS マルチモード端末はマーベル (Marvell®) の PXA 通信/アプリケーション・プロセッサがベースで、Bluetooth® 接続と Microsoft® Windows™ Mobile ソフトウェアを特長としている。

「ASUS社のマーベル・ベース3Gスマートフォン向けに出荷を開始でき、たいへん喜んでます。マーベル (Marvell) は高く評価できるチャネルパートナーで、ASUS社への出荷により、POLARIS製品の得意先となる携帯端末メーカーがまた1社増えたこととなります。当社のPOLARIS TOTAL RADIOソリューションはこれまでも各種の基準設計をサポートしていますが、ベースバンド系メーカーとの連携の成果として、また世界の一流携帯端末メーカーと当社の良好な関係などから、更に別の基準設計への採用も期待されています。」とRFMD社のセルラー製品グループ担当副社長のエリック・クレビストンは語る。

RFMD社は、携帯端末の主要OEMメーカー、ODMメーカー、ベースバンド・パートナーに対しシステムレベルの専門技術を提供することで新規設計への同社トランシーバの採用を勝ち取ってきた。RFMD社の革新的トランシーバ・ソリューションは、次世代端末のRF系の複雑化を緩和して製品化リードタイムの短縮や費用低減に役立っている。

同社の今後のトランシーバ・ソリューションにはRFシールドの内蔵やDigRF 3Gへの適合など、更なる革新技術が適用される。RFMD社はDigRFワーキング・グループの設立メンバーで、現在もDigRF 3G開発の先頭に立っている。

RFMD 社について RF Micro Devices, Inc. RFMD 社(NASDAQ RFMD)は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD 社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ (SOC) ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリアネットワーク

(WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク(WPAN)、全地球測位システム(GPS)などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与するもの。最先端の半導体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のある RFMD 社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置く RFMD 社は ISO 9001 および ISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD 社は RFMD 銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報は RFMD 社のホームページ、www.rfmd.com に紹介されている。

このプレス・リリースには、1995 年米国私募証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act) がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合があります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RF マイクロデバイス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、顧客の在庫センターを通して行う委託販売への依存性、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外にも含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式 10-K に従った RF マイクロデバイス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD® は RFMD, LLC の商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###